

like ～ better than の導入『先生はどっち派？』
授業案 (Which do you like better? と I like A better than B. で、となりの人の好みを当てる)

like を使う比較の文で出る誤りは、ほぼ3つです。I like dogs more better than cats. と more と better を重ねる。I like better dogs than cats. と better を like のすぐあとに置く。Which do you like better, rice or bread? に Yes, I do. と答える。どれも、better を「好きなほうに付く印」として聞いたことがないまま、形だけを覚えた誤りです。この授業案は、先生の「どっち派」を当てるクイズから入ります。1文目で反対のほうに手が挙がり、2文目の I like dogs better than cats. で答えが決まる—これを6回くり返すうちに、好きなほうがいいつも better の前にあることに、生徒が自分で気づきます。

この教材で解決できる悩み

- I like dogs more better than cats. のように more と better を重ねる
- I like better dogs than cats. と、better の位置をまちがえる
- Which do you like better, A or B? に Yes, I do. と答えてしまう

教材の概要

項目	内容
対象	中学2年 (NEW HORIZON 2 Unit 6／SUNSHINE 2 PROGRAM 7／ONE WORLD 2 Lesson 6 ほか、like を使う比較の単元)
文法項目	like A better than B・Which do you like better, A or B?・better (good と well の比較級) と the best へのつながり
形式	授業案A4 (相性チェックの6組の一覧と、日本の「どっち派」の説明例の一覧つき)
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ (投影版はプロジェクタ) ・相性チェックの6組 (下の表を印刷か板書)

授業の流れ (50分)

導入：先生はどっち派？ (15分)

先生が「先生にも、どっち派の話がある。2つのうち、どっちが好きか当ててみて」と言ってから、6問のクイズを出します。画面の下 (または黒板) に2つの札を出し、先生の話をも1文ずつ足していきます。

1. My family has a cat. She sleeps on my bed.
2. But I like dogs better than cats.
3. Dogs always come when I call them!

1文目で cats に手が挙がり、2文目で dogs に決まります。以降は夏と冬 (In summer, we have a long vacation. → But I like winter better than summer.)、朝ごはんのご飯とパン (For breakfast, I like rice better than bread.)、海と山 (I like the sea, too. But I like the mountains better. =than のない形)、本と映画 (I watch a movie almost every weekend. → I like books better than movies.)、最後

につぶあんとしあん (My family always buys tsubuan. → But I like koshian better than tsubuan.) と進みます。答えのたびに2文目を黒板に書き、好きなほうの上に「>」を書きます。どれも先生の本当の好みに替えてかまいません (1文目は答えと反対のほうの話にする)。

気づき：好きなほうは、better の前 (8分)

黒板の6文を指して問います。「先生が好きなほうは、文のどこにある?」。like のすぐあと、better の前、が出たら「better は、どの語が変わった形?」—good と well です。-er も more も付けません。海と山の文を指して「than the sea がなくても分かるのはどうして?」と聞き、比べる相手が話で分かっているならば than ～ は言わなくてよいことを確かめます。

文	好きなほう	比べる相手
I like dogs better than cats.	dogs	cats
I like the mountains better.	the mountains	the sea (話で分かる)

続けて誤りを3つ板書し、直させます。I like dogs more better than cats. (better がもう「もっと」=more は要らない)、I like better dogs than cats. (好きな物は like のすぐあと)、Which do you like better, rice or bread? – Yes, I do. (2つから選ぶ質問=I like rice better.)。最後に、3つ以上から選ぶときは the best (Which season do you like the best?) と並べます。

展開：となりの人の「どっち派」を当てる (15分)

下の6組を使います。①自分の好きなほうに○ (となりに見せない) ②となりの人の好きなほうを予想して△ ③ペアで Which do you like better, ramen or udon? とたずね、I like ramen better. と答えます。予想が当たった数と、2人の好みが同じだった数を数えます。

食べ物	季節・時間	楽しみ
ramen / udon	spring / fall	games / sports
sushi / yakiniku	the morning / the night	music / movies

答えた人は理由を1文だけ足し (I like ramen better. It’s hot!)、聞いた人は Me, too! / Really? と返します。早く終わったペアは、相手を替えてもう1回。机間では、more better・better の位置・Yes で答える、の3つを聞き取ります。直すのは、ペアが終わってから全体で。

出口：ALT の先生に、日本の「どっち派」を説明する (8分)

日本の「どっち派」を1つ選び、ALT の先生に説明して、自分の好きなほうを書きます (3文)。

日本のどっち派	説明の例	自分の1文の例
tsubuan / koshian	Both are sweet bean paste. Tsubuan has beans in it.	I like koshian better because it’s smooth.
soy sauce / sauce	Some people put soy sauce on fried eggs. Others use sauce.	I like soy sauce better than sauce.
sweet curry / hot curry	Japanese curry has sweet and hot types.	I like hot curry better.

例に無いどちら派（目玉焼きのかため・半熟、すいかに塩をかける・かけない など）を選んでみてもかまいません。机間で見るのは、導入の誤りと同じ3つです。紙は回収して ALT に渡し、次の時間に ALT が、自分はどちら派かを答えます（いなければ先生が）。

まとめ（4分）

「好きなほうは like のすぐあと、better の前。2つなら better、3つ以上なら the best」と黒板の6文を指して終わります。

I like dogs more than cats. も英語として正しい言い方です。生徒が書いたら○にしたうえで、教科書とテストでは better を使う、と一言添えます。

定着・テストへの接続

定期テストと入試では、Which do you like better, A or B? への答え方、like・better・than の並べかえ、自分の好みを理由つきで書く作文で出ます。気づきの誤り3つと出口の3文がその形です。比較の1時間目は『どっちが〇〇?』実測クイズ授業案（-er・more）、最上級は『4つの札でいちばん』授業案、as ～ as は『どっちが?—引き分け!』授業案です。練習は比較の定着ドリル、確かめは比較の10分小テスト、活用はおすすめ対決! 2つを比べてすすめようへ続きます。Premium では比較級・最上級・as ～ as の使い分けワークシートと動物データバトルに続きます。

投影版パワーポイント（Premium）

導入15分のクイズ6問をそのまま映せるパワーポイントです（全27枚・話が1文ずつ増える・下に2つの札・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

